

第102期 報告書

平成 25 年 4 月 1 日 ▶ 平成 25 年 9 月 30 日まで

BUSINESS REPORT

株主の皆さまへ

小松精練株式会社 平成26年3月期第2四半期累計 (平成25年4月1日~平成25年9月30日) の 業績についてご報告申し上げます。

株主の皆さまには、平素から格別のご支援を賜わり、厚くお礼申し上げます。 当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権による経済政策や金融緩和の効果により円安・株高で輸出企業中心に景気回復の兆しはあるものの、エネルギーや原材料価格の上昇等における製造コストの圧迫や、国内の消費については低迷したままで全般的な回復までには至りませんでした。一方海外では、欧州経済の停滞や中国をはじめとする新興国経済の減速など、依然として景気回復の実感が伴わない状況となっております。

このような状況のなか、当社グループは独自技術の優位性を発揮することに注力し、グループ企業間の連携強化によるシナジー効果を最大限に発揮させるためのグループ再編や、商品開発をはじめとするブランド力の強化を図ったことから、前期に引き続き海外向けファッション分野は伸長しましたが、中国事業などが低迷から脱却できませんでした。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、19,071 百万円(前年同期比 4.4%増)となり、営業利益は520 百万円(前年同期比 39.7%減)、経常利益は844 百万円(前年同期比 19.5%減)、四半期純利益は758 百万円(前年同期比 4.7%減)の増収減益となりました。

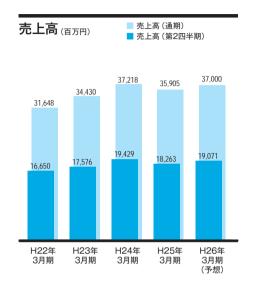
今後におきましては、「明日を創造する」をスローガンに、美・健康・安全・ 快適の4つのテーマを軸としたクロス型開発プロジェクトによる商品・技術開 発を引き続き強化し、成長市場・分野での事業拡大の施策と収益基盤の強化に 努めてまいります。

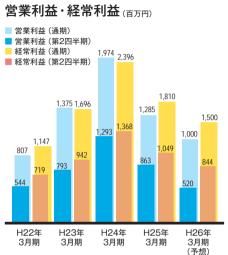
株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

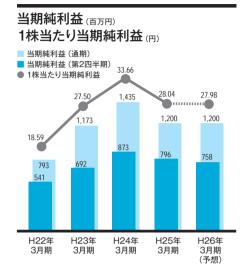


小松精練株式会社 代表取締役社長 池田 哲夫

Ì

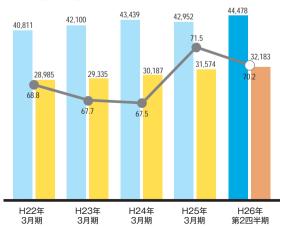






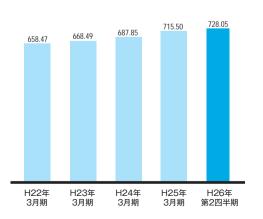
総資産・純資産 (百万円) / 自己資本比率 (%)

- 総資産(通期)
- 自己資本比率(通期)
- 総資産(第2四半期) 自己資本比率(第2四半期)
- 純資産(通期)
- 純資産 (第2四半期)



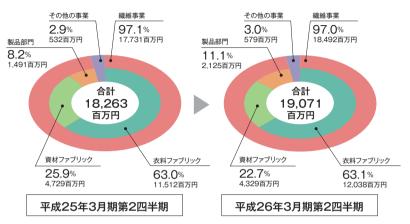
1 株当たり純資産 四

- 1株当たり純資産(通期)
- 1株当たり純資産(第2四半期)



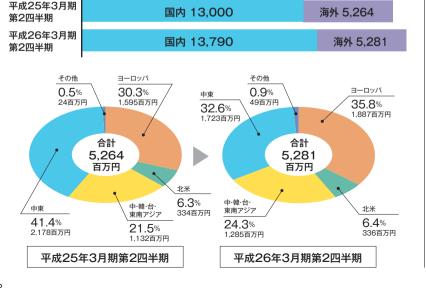
事業別売上状況

平成25年4月1日から平成25年9月30日まで



消費地別売上状況

平成25年4月1日から平成25年9月30日まで



■繊維事業

衣料ファブリック部門は、当社の得意とする高感性・高機能素材の開発と市場導入の積極的な推進により、特に欧州市場を中心にファッション衣料が堅調に推移し増加しました。また、スポーツ衣料はアウター素材を含めて海外市場で持ち直しの兆しを見せましたが、民族衣装は在庫過多による市場の低迷が続いているほか、中国事業の低迷もあり、当部門全体ではわずかな伸張で終えました。

資材ファブリック部門は、医療・福祉のメディカル分野及び生活関連資材分野が堅調に推移し増加したものの、リビング及び車輌分野は減少しました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の当事業の売 上高は 18,492 百万円(前年同期比 4.3%増)となりま した。

■その他の事業

単位:百万円

物流分野が堅調に推移し、当第2四半期連結累計期間 の当事業の売上高は579百万円(前年同期比8.7%増) となりました。

●国内売上高

国内市場の低迷が影響するものの、メディカル分野の機能性特殊ニット素材や生活関連資材分野の高機能素材が堅調に推移したことから、前期比 6.1%増の 13,790百万円となりました。

●海外売上高

欧州経済の停滞はあるものの、欧州トップメゾンを中心に高感性・高機能素材が堅調に推移し、スポーツ衣料も持ち直しの兆しがあることから、前年比ほぼ横ばいの0.3%増の5.281百万円となりました。

TOPICS

当社素材が世界4,000点の頂点に PVアワードで日本企業初のグランプリ受賞

2013年9月

世界最高峰の生地の国際見本市「プルミエール・ヴィジョン (PV)」が主催する世界の最高傑作素材を選ぶ「第5回PVアワード」で、日本企業では史上初めてとなるグランプリ(世界のファッション業界の代表的なオピニオニスト8名によって選定される大賞)を受賞しました。ブランドは「MUNEW」。最も素晴らしく、明日のファッションの時流を象徴し、輝きを放つ新素材として「見た目の驚き(リアル)」と「風合いのギャップ(ムニュッとした風合い)」、そこに「未来を感じる」と評価されました。

グランプリを受賞した素材「MUNEW」は、当社のデジタルプリントファブリック「モナリザ」を使った特殊三層ファブリックで、世界各国の出展企業 766社による約4000点の中から、日本企業初のグランプリとなりました。今後、スポーツ、ファッション、インテリア等の各分野での展開のほか、これまでに無い新しい用途展開も期待される素材です。





受賞素材「MUNEW」を手にした 池田社長(右)と 中山取締役第1事業本部長(左)

授賞式の様子

(業務提携契約式) 中山代表取締役会長(左)と パオロ・リモンタ会長(右)

世界市場にインパクトを与える業務提携 小松精練とリモンタ社(伊)で強みと強みを生かす

2013年9月

小松精練はこのほど、創業 120 年の歴史を誇る大手ミルコンバーターのリモンタ社 (伊) と、互いの強みと強みを組み合わせ、市場における両社の存在価値を高めるため、商品及びサービスを提供し合い互いの新商品開発や販路を拡大する業務提携をしました。当社は、1994 年に高級獣毛ファブリック世界 No1 のロロ・ピアーナ社 (伊) が当社の特殊防水透湿フィルムを独占販売する契約を継続していますが、同業者との業務提携は初めてとなります。

当社はリモンタ社が生産する生機を輸入し、当社の独自加工を施して日本国内やアジア地域で販売、当社からリモンタ社へは既に販売を開始しているスタンディングファブリック「コンブ」の素材を供給し、リモンタ社が欧州で販売します。また、透湿防水フィルムと裏材を張り合わせた2層品を供給し、リモンタ社がその素材をベースにオリジナル素材をボンディングし3層素材として欧州で販売します。

今回の提携はイタリアの優れた感性と日本のテクノロジーの融合で、相互に大きなメリットを得るととも に、新興国には模倣が出来ない素材を生み出す提携となり、世界の繊維業界にインパクトを与える提携です。

■■財務データ

連結貸借対照表の要旨

平成25年9月30日現在

資産の部

科目	当第2四半期	前期	増 減
■流動資産	26,326	24,537	1,789
現金及び預金	7,696	7,361	335
受取手形及び売掛金	8,298	7,728	570
有価証券	4,780	3,940	840
たな卸資産	4,998	4,920	77
繰延税金資産	399	257	142
その他	198	380	△ 182
貸倒引当金	△ 44	△ 51	6
■固定資産	18,151	18,414	△ 262
有形固定資産	7,923	7,896	27
建物及び構築物	3,106	3,061	44
機械装置及び運搬具	2,047	2,097	△ 50
土地	2,443	2,443	_
建設仮勘定	47	29	18
その他	278	264	14
無形固定資産	274	239	35
投資その他の資産	9,954	10,279	△ 325
長期預金	1,000	1,000	_
投資有価証券	7,095	7,370	△ 275
繰延税金資産	856	810	46
その他	1,017	1,116	△ 99
貸倒引当金	△ 14	△ 17	3
資産合計	44,478	42,952	1,526

単位:百万円

負債の部

科目	当第2四半期	前期	増 減
■流動負債	8,191	7,241	950
支払手形及び買掛金	5,846	5,176	669
短期借入金	250	251	△0
未払法人税等	371	357	13
賞与引当金	437	343	93
その他の引当金	182	18	164
その他	1,102	1,093	9
■固定負債	4,103	4,136	△ 32
退職給付引当金	3,381	3,419	△ 38
役員退職慰労引当金	503	516	△ 13
環境対策引当金	11	11	_
その他	207	189	18
負債合計	12,295	11,378	917

純資産の部

科目	当第2四半期	前期	増 減
■株主資本	30,600	30,242	357
資本金	4,680	4,680	_
資本剰余金	4,720	4,720	_
利益剰余金	21,310	20,949	360
自己株式	△ 111	△ 108	△ 3
■その他の包括利益累計額	625	449	175
その他有価証券評価差額金	483	548	△ 64
為替換算調整勘定	142	△ 98	240
■少数株主持分	957	882	75
純資産合計	32,183	31,574	609
負債・純資産合計	44,478	42,952	1,526

連結損益計算書の要旨

単位:百万円

平成25年4月1日から平成25年9月30日まで

科目	当第2四半期	前第2四半期	増 減
■売上高	19,071	18,263	807
売上原価	15,174	14,836	337
売上総利益	3,897	3,426	470
販売費及び一般管理費	3,376	2,563	813
■営業利益	520	863	△ 343
営業外収益	330	267	63
受取利息	19	26	△7
受取配当金	64	62	1
為替差益	52	_	52
持分法投資利益	99	82	17
その他	94	96	△ 1
営業外費用	6	82	△ 75
支払利息	0	0	0
為替差損	_	54	△ 54
その他	5	27	△ 21
■経常利益	844	1,049	△ 204
特別利益	57	185	△ 127
固定資産売却益	1	0	1
投資有価証券売却益	56	67	△ 11
負ののれん発生益	_	117	△ 117
特別損失	8	104	△ 96
固定資産除却損	5	5	0
投資有価証券売却損	_	86	△ 86
その他	2	13	△ 10
■税金等調整前四半期純利益	894	1,130	△ 235
法人税、住民税及び事業税	350	335	14
法人税等調整額	△ 148	25	△ 173
■少数株主損益調整前四半期純利益	692	769	△ 76
少数株主利益	△ 66	△ 27	△ 38
■四半期純利益	758	796	△ 37

連結株主資本等変動計算書要旨

平成25年4月1日から平成25年9月30日まで

当第2四半期

			株主資本			その他	の包括利益	累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の 包括利益 累計額合計	少数株主 持分	
平成 25 年 3 月 31 日残高	4,680	4,720	20,949	△ 108	30,242	548	△ 98	449	882	31,574
連結会計年度中の変動額										
剰余金の配当			△ 343		△ 343					△ 343
四半期純利益			758		758					758
持分変動差額			△ 54		△ 54					△ 54
自己株式の取得				△ 3	△ 3					△ 3
自己株式の処分										
株主資本以外の項目の変動額						△ 64	240	175	75	251
連結会計年度中の変動額合計			360	△ 3	357	△ 64	240	175	75	609
平成 25 年 9 月 30 日残高	4,680	4,720	21,310	△ 111	30,600	483	142	625	957	32,183

前第2四半期

			株主資本			その他	の包括利益	累計額		
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の 包括利益 累計額合計	少数株主 持分	純資産 合計
平成 24 年 3 月 31 日残高	4,680	4,720	20,278	△ 221	29,458	136	△ 265	△ 129	858	30,187
連結会計年度中の変動額										
剰余金の配当			△ 255		△ 255					△ 255
四半期純利益			796		796					796
持分変動差額										
自己株式の取得				△ 1	△ 1					△ 1
自己株式の処分			△ 16	115	99					99
株主資本以外の項目の変動額						△ 574	22	△ 551	△ 13	△ 564
連結会計年度中の変動額合計			524	114	638	△ 574	22	△ 551	△ 13	73
平成 24 年 9 月 30 日残高	4,680	4,720	20,802	△ 107	30,096	△ 437	△ 243	△ 680	844	30,261

連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

単位:百万円

平成25年4月1日から平成25年9月30日まで

単位:百万円

科目	当第2四半期	前第2四半期	増 減
■営業活動によるキャッシュフロー	1,348	495	852
税金等調整前四半期純利益	894	1,130	△ 235
減価償却費	596	612	△ 16
負ののれん発生益		△ 117	117
引当金の増減額(減少:△)	116	218	△ 102
売上債権の増減額(増加:△)	△ 480	△ 914	434
仕入債務の増減額(減少:△)	640	26	614
たな卸資産の増減額(増加:△)	12	349	△ 336
法人税等の支払・還付(支払:△)	△ 324	△ 653	328
その他	△ 106	△ 156	49
■投資活動によるキャッシュフロー	△ 685	△ 22	△ 662
固定資産の取得による支出	△ 333	△ 698	365
固定資産の売却による収入	1	0	1
定期預金の預入・払戻(預入:△)	19	△ 1,013	1,033
有価証券の取得・償還(取得:△)	△ 840	2,300	△ 3,140
投資有価証券の取得・売却(取得:△)	267	△ 16	284
その他	198	△ 594	793
■財務活動によるキャッシュフロー	△ 361	△ 10	△ 351
短期借入金の純増減額(減少:△)	△ 16	148	△ 164
配当金の支払額	△ 342	△ 256	△ 86
その他	△ 3	98	△ 101
■現金及び現金同等物に係る換算差額	52	6	46
■現金及び現金同等物の増減額(減少:△)	353	469	△ 115
■現金及び現金同等物の期首残高	7,304	7,008	296
■現金及び現金同等物の四半期末残高	7,658	7,477	180

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月開催

基準日 定時株主総会・期末配当 3月31日

中間配当 9月30日

株主名簿管理人及び 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号

特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社 株主名簿管理人事務 大阪市中央区北浜四丁目5番33号

 取扱場所
 三井住友信託銀行株式会社
 証券代行部

 郵便物送付先
 〒168-0063
 東京都杉並区和泉二丁目8番4号

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

電話照会先 0120-782-031

URL http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html

1単元の株式の数 1,000株

公告の方法 電子公告(当社ウェブサイトに掲載)

http://www.komatsuseiren.co.jp/investor/index.html ※事故やその他やむを得ない事由が生じた場合、

日本経済新聞に掲載して行ないます。

上場証券取引所 東京証券取引所 市場第一部

住所変更、配当金受取方法の指定・変更、単元未満株式の買取・買増等について

株主様が口座を開設されている証券会社等にお申し出ください。また、証券会社に 口座を開設されていない株主様は、特別口座の口座管理機関の上記電話照会先にお 申し出ください。なお、単元未満株式の買取・買増の当社にかかる手数料はいずれ も無料となっております。

役員・執行役員

平成25年11月30日現在

役 職	氏 名
代表取締役会長	中山 賢一
代表取締役社長	池田 哲夫
専務取締役	髙木 泰治
取締役	奥谷 晃宏
取締役	尾野寺 賢
取締役	中山 大輔
取締役	大矢 光雄
取締役	天雲 一裕
取締役	北野 均

1又 400	瓦石
監 査 役	竹内 和也
監 査 役	阪根 勇
監 査 役	根上 健正
執行役員	向 潤一郎
刊门以其	에 배 메
執行役員	米澤 和洋
執行役員	金法 順正
執行役員	松尾 千洋
執行役員	米谷 俊泰
執行役員	毛利 祥規
執行役員	茶谷 秀樹
執行役員	折本 忠

工 々

発行済株式数・株主数

発行済株式数 ● 43,140,999株

株主数 ● 3,086名

所有者別分布状況

証券会社0.5% 206千株 外国法人等9.2% 3,979千株

金融機関34.8% 15,013千株

その他の法人34.8% 14,996千株

個人その他20.1% 8.691千株

大株主(上位10名)

株主名	持株数	持株比率
東レ株式会社	2,649 千株	6.18 %
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,313 千株	5.39 %
株式会社北國銀行	2,113 千株	4.93 %
小松精練松栄会	1,501 千株	3.50 %
日本生命保険相互会社	1,375 千株	3.21 %
CGML-IPB CUSTOMER COLLATERAL ACCOUNT	1,319 千株	3.08 %
三菱商事株式会社	1,250 千株	2.91 %
株式会社北陸銀行	1,233 千株	2.88 %
三井住友信託銀行株式会社	1,230 千株	2.87 %
株式会社クラレ	1,090 千株	2.54 %

(注) 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

会社の概況

 商
 号
 小松精練株式会社
 大阪営業所
 大阪府大阪市北区梅田2丁目2番22号

 設立年月日
 昭和18年10月8日
 (ハービスENTオフィスタワー8階)

本 金 46億8,042万円 東京営業所 東京都中央区銀座3丁目9番7号 (トレランス銀座ビルディング8階)

な 社 〒929-0124 石川県能美市浜町ヌ167番地 北陸営業所 石川県能美市浜町ヌ167番地 (小松精練株式会社 本社7階)

本社工場 同 上 上海事務所 中国・上海市延安西路2200号 美川工場 石川県白山市鹿島町1号7番地1 (上海国際貿易センター1913号)

グループ企業

 小松精練(蘇州)有限公司
 中国・江蘇省蘇州市

 株式会社コマクソン
 石川県能美市

 株式会社パッジ
 東京都渋谷区

 株式会社コマツインターリンク
 石川県能美市

